社会資本総合整備計画 事後評価書 令和05年03月29日

111 2	具个心口正		<u> </u>							₹ 1800 Т 00/ 120 Д					
計画の名	称 五條市におけ	る生活排水の適切な処理(重点	計画)												
計画の期	回の期間 平成30年度 ~ 平成32年度 (3年間) 重点														
交付対	五條市							•							
			切に処理され、衞生的で安全な生活												
全体事	業費(百万円)	合計 (A + B + C + D)	404 A	404 B	0 C	0 D	0 効果促進	事業費の割合 C / (A + B +	C + D)	0 %					
				計		票)									
番号								定量的指標の現況値及び目標値							
留写			定量的指標の定	₿義及び算定式			当初現況値	中間目標値	最	最終目標値					
							(H30当初)	(H31末)	(H32末)						
1	下水道処理人口普	及率を51%(H29)から55%(H	32)に向上させる。												
	下水道処理人口普	及率(%) = 供用開始区域内人	口(人)/行政人口(人)		51%	53%	55%								
								'							
		備考等		個別施設計画を含む -	国土強靱化を含む	- 定住自立圏を含む	- 連携中枢都市圏を含む	- 流域水循環計画を含む	- 地域再生	計画を含む -					

		事業	地域	交付	直接		·		要素となる事業名	事業内容	市区町村名/	事業実	施期間(年度)	全体事業費	費用	個別施設計
(大)	番号	種別	種別	I	間接		種別1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)			1 R02 R03 R04		l	策定状況
		一体的に			より期待	 される効果	<u>'</u>	1	1					1	1	1
		備考														
		下水道	一般	五條市	直接	五條市	管渠(新設	未普及対策(五條第1-	管渠新設(250)推進・開	五條市			222		-
	A07-001						汚水)		1処理分区)	削工法 L = 0.85km						
					·							•				
		下水道	一般	五條市	直接	五條市	管渠(新設	未普及対策(五條第5処	管渠新設(150)開削工法	五條市			63		-
	A07-002						汚水)		理分区)	L = 0.52km						
			•	•	•	•	•					. '			-	•
		下水道	一般	五條市	直接	五條市	管渠(新設	未普及対策(五條第8処	管渠新設(150)開削工法	五條市			26		-
	A07-003	I					汚水)		理分区)	L = 0.28km						
							•									
-		下水道	一般	五條市	直接	五條市	管渠(新設	未普及対策(五條第6処	管渠新設(150)開削工法	五條市			44		-
	A07-004						汚水)		理分区)	L = 0.56km						
		下水道	一般	五條市	直接	五條市	管渠(新設	未普及対策(五條第4-	管渠新設(150)開削工法	五條市			12		-
	A07-005						汚水)		1 処理分区)	L = 0.12km						
		下水道	一般	五條市	直接	五條市	管渠(新設	未普及対策(五條第4処	管渠新設(150)開削工法	五條市			37		-
	A07-006						汚水)		理分区)	L = 140m マンホールポン プ設置						
		1			1			1		ノ畝具	1	1 1		1	l	1

A 基幹事業																		
		事業	地域		直接		種別 1	毎別つ	要素となる事業名	事業内容	市区町村名 /	事業	実施	期間((年度)	全体事業費	費用	個別施設計画
基幹事業(大)	番号	種別	種別		間接		作里力」「	作里力リム	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名	H30	H31	R02	R03 R04	(百万円)	便益比	策定状況
			実施する	ことによ	り期待る	される効果												
		備考				1												
											小計					404		
											合計					404		
					1										·			
					1		T					1 1						
							1			T								
										1								
					•									•	•			
				I	1	I .	1	I	l	1	1							1

 事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
下水道事業所管課において、評価を実施	令和 4 年度
	公表の方法
	市ホームページにて公表
事 类协用	
事業効果の発現状況	を促進したことにより、下水道処理人口普及率が4%増加した。
プル目来の豊富	YKEUにことにより、下小垣処理人口首及学が4%増加Uに。
定量的指標に関連する	
交付対象事業の効果の発現状況	
定量的指標以外の交付対象事業の	
効果の発現状況(必要に応じて記述)	
MACOUNT (DECEMBER CIBLE)	
特記事項 (今後の方針等)	
今後も引続き、汚水管渠整備を促進し、下水道処理人口] 普及率を向上させ、生活排水が適切に処理し、衛生的で安全な生活環境整備を図る。

案件番号: 0000474228

目	目標値の達成状況												
—	指標(略称)												
留亏	目標値 /	実績値	目標値と実績値に差が出た要因										
	下水道処	L理人口普及率											
1	最 終 目標値	55%											
	最 終 実績値	55%											
		I.											

1